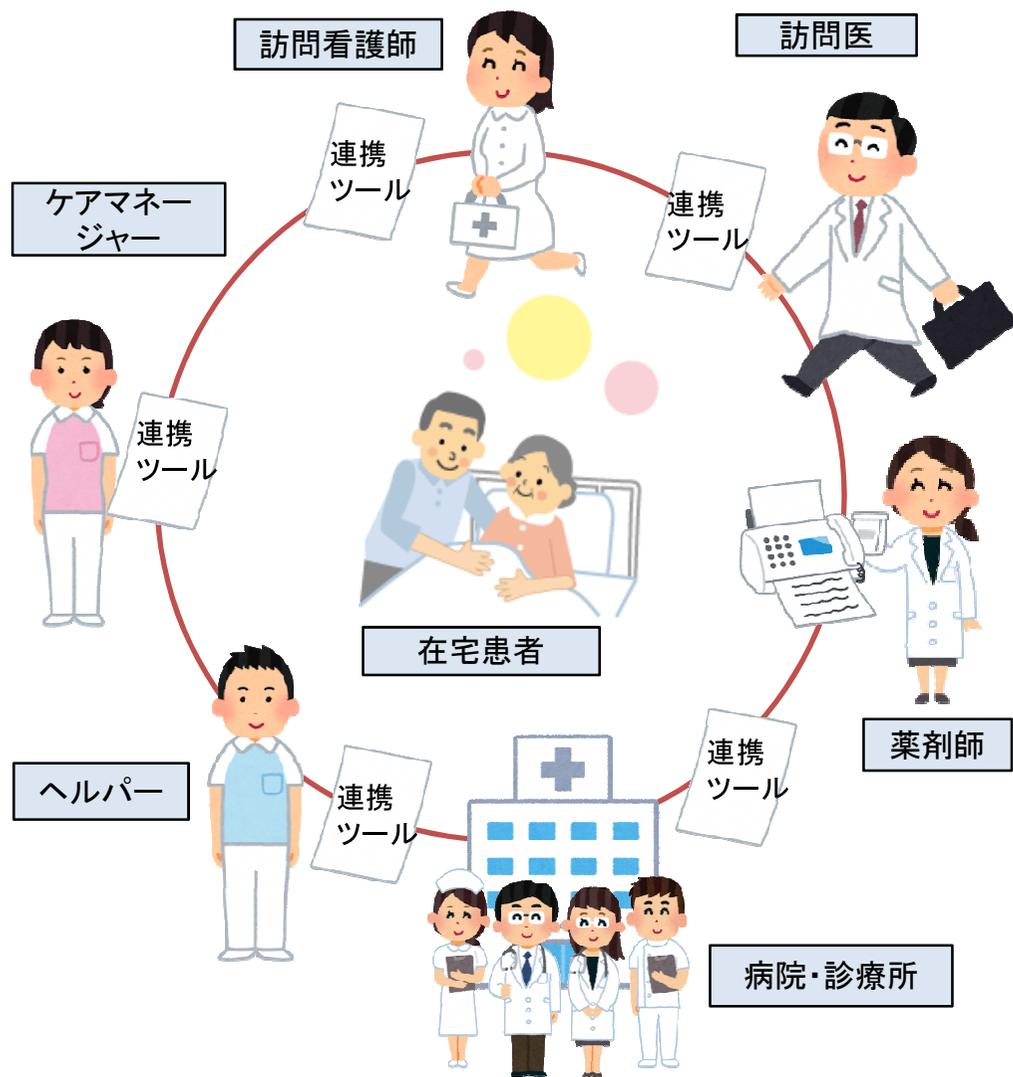


# おくすりスツキリ運動の取り組みについて



## 【目的】

地域包括ケアシステムに関わる多職種が連携し、薬物療法を必要とする全ての在宅患者が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会を実現することを目的とします。

具体的には、患者の飲み残し等をきっかけに、薬剤師が多職種からの情報を元に患者の状態に応じた適切な対応をし、適切な薬物治療を提供します。

## 【方法】

- ①連携ツール(おくすりスツキリ相談書)を活用し、多職種から在宅患者の服薬に係る情報を、薬剤師へ提供
- ②薬剤師が、状況に応じた対応を実施
  - ・処方医と情報共有・連携
  - ・多職種と情報共有・連携
  - ・患者の服薬を支援

## 【関係機関】

- ・奈良県医師会・地区医師会
- ・奈良県歯科医師会・地区歯科医師会
- ・奈良県薬剤師会・地区薬剤師会
- ・各病院・診療所
- ・訪問看護ステーション
- ・地域包括支援センター
- ・介護サービス事業者
- ・保健所
- ・市町村
- ・奈良県